

貯 法：室温保存

有効期間：散 3年6ヵ月、錠 3年

整腸剤

ラクトミン・ビフィズス菌 配合散/配合錠

レベニン[®]S 配合散レベニン[®]S 配合錠LEBENIN[®]-S POWDER/TABLETS

	承認番号	販売開始
散	22700AMX00711000	1996年9月
錠	22700AMX00775000	2016年2月

④

3. 組成・性状

3.1 組成

販売名	レベニン S 配合散	レベニン S 配合錠
有効成分	1g 中ラクトミン (ストレプトコッカス・フェカリス菌散、ラクトバチルス・アシドフィルス菌散) 2mg 及びビフィズス菌 (ビフィドバクテリウム・ロンガム菌散) 4mg	1錠中ラクトミン (ストレプトコッカス・フェカリス菌散、ラクトバチルス・アシドフィルス菌散) 2mg 及びビフィズス菌 (ビフィドバクテリウム・ロンガム菌散) 4mg
添加剤	乳糖水和物、バレイショデンブン、デキストリン	粉末還元麦芽糖水アメ、乳糖水和物、バレイショデンブン、ポビドン、ステアリン酸マグネシウム

3.2 製剤の性状

販売名	レベニン S 配合散	レベニン S 配合錠
性状・剤形	白色の散剤。においはなく、味はわずかに甘い。	白色～わずかに淡黄褐色の素錠。においはないか又はわずかに特異なおいがあり、味はわずかに甘い。
外形・規格		 直径：8mm 厚さ：約 4.1mm 質量：200mg
識別コード		W11

4. 効能又は効果

腸内菌叢の異常による諸症状の改善

6. 用法及び用量

〈レベニン S 配合散〉

通常成人 1日 3～6g を 3回に分割経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

〈レベニン S 配合錠〉

通常成人 1日 3～6錠 を 3回に分割経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

14. 適用上の注意

14.1 薬剤交付時の注意

PTP 包装の薬剤は PTP シートから取り出して服用するよう指導すること。PTP シートの誤飲により、硬い鋭角部が食道粘膜へ刺入し、更には穿孔をおこして縦隔洞炎等の重篤な合併症を併発することがある。

18. 薬効薬理

18.1 作用機序

ビフィズス菌及びラクトミンは腸内で増殖し、ビフィズス菌は乳酸と酢酸を、ラクトミンは乳酸を産生し、腸内菌叢の正常化をはかり、整腸作用をあらわす。

18.2 病原菌増殖抑制作用

レベニン S 配合散を各種病原菌 (クロストリジウム・ディフィシル、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌、腸管毒素原性大腸菌、サルモネラ・エンテリカ) との混合培養において、それぞれの病原菌の増殖を抑制した¹⁾ (in vitro)。

19. 有効成分に関する理化学的知見

19.1 ラクトミン

一般名：ラクトミン (Lactomin) (JAN)

菌種：

ストレプトコッカス・フェカリス

(Streptococcus faecalis)

ラクトバチルス・アシドフィルス

(Lactobacillus acidophilus)

性状：白色～わずかに黄褐色の粉末で、においはないか、又はわずかに特異なおいがある。

19.2 ビフィズス菌

一般名：ビフィズス菌 (Bifidobacterium)

菌種：

ビフィドバクテリウム・ロンガム

(Bifidobacterium longum)

性状：白色～わずかに黄褐色の粉末で、においはないか、又はわずかに特異なおいがある。

20. 取扱い上の注意

〈散〉

アルミ袋開封後は湿気を避けて保存すること。

〈錠〉

アルミピロー包装開封後は湿気を避けて保存すること。

22. 包装

〈レベニン S 配合散〉

バラ：1kg (500g×2)

〈レベニン S 配合錠〉

PTP：120錠 (10錠×12)、600錠 (10錠×60)、1200錠 (10錠×120)

23. 主要文献

1) 社内資料：レベニン S 配合散の有機酸産生及び病原菌の抑制

24. 文献請求先及び問い合わせ先

わかもと製薬株式会社 メディカルインフォメーション

〒103-8330 東京都中央区日本橋本町二丁目2番2号

TEL：03-3279-0379 FAX：03-3279-1272

26. 製造販売業者等

26.1 製造販売元



わかもと製薬株式会社

東京都中央区日本橋本町二丁目2番2号

®登録商標